

さぽへり

2013 JANUARY

NO. 42



新年のごあいさつ

理事長 池ヶ谷 聡



平素は、(福)焼津福祉会の事業運営に対し、深いご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。平成二十五年の新しい年を迎え、法人として新たな出発に立ち向かう時期の到来となりました。

障害者自立支援法の改正に至る経過をみても、国会の動向に左右され、成立まで時間を要しました。大震災の経験から、防災・減災の必要性は、誰もが納得したと思います。しかし、「コンクリートから人へ」で冷え込んだ公共事業の復活は、如何なるものでしょうか。

過去の歴史から明らかなように、公共事業を中心とした景気対策は一過性のものであり、経済の自立成長は期待できないと思います。福祉制度の成立に影響を及ぼすことも予想されます。

社会福祉法人は、制度がなくても困った人を支える姿勢が原点だと思います。制度の谷間を埋めることができるのは社会福祉法人です。行政は社会福祉法人に、さまざまな制約を課して縛ってきた面があるのも事実です。どうやったら法人が動きやすくなるのか、議論していただきたいと思っています。

本年も課題(施設の専門性・機能性)に向き合う真剣さを持ち、施設管理者たちと意見交換しながら進めたいと思っています。

最後になりましたが、東日本大震災で被災された地域の日も早い復興を願っております。

今年も、明るく元気で、希望に満ちた(福)焼津福祉会の実現に向け、全力を傾けてまいります。相変わらぬご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。新年のごあいさついたします。

花＊はな

小物入れやマグネット、プレスレットを好みのデザインで作るのが大流行です。ご自身で使うのはもちろん、家族や親類、近所の子供達にプレゼントして喜んでもらえるのも利用者さんにとって楽しみようです。



すいせん

昼休みに本の文字を書き写したり、自分の名前を書いたりする利用者さんが増えています。書いている利用者さんの様子がとても楽しそうなので、他の利用者さんにも輪が広がりました。



Yellow

ゆりがもめ

歌好きな利用者さんが、昼休みの時間にカラオケを楽しんでいます。時間になると、自らマイクを取り、曲が始まるのを待ちます。「マツケンサンバ」は利用者さん気です。「アミーゴ」「セニョリータ」「オかけ声でうたの輪が広がります。



ゆたか

いくつかのグループに分かれて、静岡県立美術館やエスパルスドリームプラザ、新静岡セノバに出かけました。好きなものを食べたり、自分でお土産を選んだりして、それぞれ楽しい時間を過ごしました。



楽しみ & マイブーム



ぽぷら

年長・年中児を対象として午後の活動を行っています。パズルやひも通し、散歩や公園あそび等、「静」と「動」の活動を組合わせ、みんなが楽しく参加できるようなあそびを取り入れています。

他のクラスの友達や先生と活動することは、子ども達にとっても刺激になり、楽しみな時間の1つになっています。

災害に備えて



始めたばかりで皆さんなかなか着るのに苦労しています。が、来る地震や津波に備え今後も訓練を行っていききたいと思います。



2階への移動も段々と慣れてきて、利用者さん同士で声を掛け合う場面もあります。今年度はライフジャケットを購入し、避難だけではなく着用訓練も行っています。

大井川寮
大井川寮では月に一度防災訓練を行っています。大井川寮は海に近く、津波の心配があるため、火災と地震・津波を想定した訓練を実施しています。津波対策として、利用者の皆さんは職員の指示のもと2階へ避難します。



グループホームすぴか

すぴか・こすも・くれあの3つのグループホーム、ケアホームは地域防災訓練に毎回参加をしています。

12月2日は、県下全域で行われた地域防災訓練に参加しました。今回は、大規模な地震が発生し、津波や山・がけ崩れなどの被害が発生したとの想定で行われました。利用者さんは、バケツリレーや水消火訓練に積極的に参加し、自主防災会の指導を受け、水消火器の準備や放水を行いました。



ぽぷら・虹の家・ワークすばる

11月6日、3つの施設合同で防災訓練を実施しました。今回の訓練では、地震が発生したのちに大津波警報が発令されたという状況を想定して行いました。慌てず冷静に行動し、皆が安全かつ確実に、施設ごと順番に3階へと避難することを目的としました。職員の誘導のもと、利用者のみなさんはスムーズに移動することができ、短い時間で無事避難できました。



「災害用伝言ダイヤル」をご存知でしょうか。これは一昨年起こった東日本大震災でも活用されたのですが、災害が起こった際に、被災地の方の安否を確認することの出来るサービスで、「171」とダイヤルし、ガイダンスに従い、操作し、伝言を録音または再生するものです。近い将来、大きな災害に見舞われると予想されている私たち静岡県民は、ぜひ知っておきたい情報です。



慈恵園

海抜5.6メートル以下、前が六間川、後ろが瀬戸川、これが慈恵園の位置関係です。大きな津波が起これば川を伝って波が押し寄せる可能性が非常に高いと考えられます。慈恵園の利用者さんは自力で移動できる人ばかりでなく、シルバーカーや車イス利用者の方も年々増加しています。



津波警報が出たらず2階に避難し、廊下の手すりをつかり握るという訓練を常時しています。車イス使用の利用者さんに対しては、職員4人であげていきます。11月6日の訓練では、全員が2階へ避難に要した時間は13分でした。



過日(株)C.M.S.の杉村様よりペットボトルを5本入れる津波ベストを利用者分頂きました。各人の部屋において津波警報が出た時にはすぐに着られる訓練もしていきたいと思っています。



平成24年度
静岡県授産製品コンクール

平成24年10月23日、障害者働く幸せ創出センター（静岡市呉服町5 風来館内）にて「平成24年度静岡県授産製品コンクール」が開催されました。虹の家の縫製作業班が製作した「パッチワークトートバッグ」が縫製部門で県知事賞を受賞しました。審査員の講評ではデザイン性にすぐれ、完成された製品になっている。提供頂いた端切れを作品に仕上げるなど地域に密着したオリジナルの製品という評価を頂きました。

虹の家



県知事賞受賞製品
「パッチワークトートバッグ」



新しく焼津福祉会自主製品コーナーが設置されました

株式会社マルハン焼津店マネージャー様からお便りをいただきました。

はじめまして。私はパチンコ業界の株式会社マルハンという会社で焼津店のマネージャーを務めさせていただいております。パチンコ業というときには否定的なご意見を頂戴することもありますが、経営理念である「社業を通じて明るく楽しい社会づくりに貢献」するべく、「業界を変える」を合言葉に未熟ではありますが、日々精進しております。また店舗におきましては、地域密着・社会貢献を合言葉に地元企業の商品を取り扱い、また献血やチャリティティーフリーマーケットさらには地域清掃活動などを通じてお客様と地域を結び仲介役のお手伝いをしたいと考えており活動を活発に行っております。

今回そんな折、焼津福祉会さんのHPが目止まりました。「共に生き支えあう社会の構築」「地域に愛されて親しまれる施設」という部分に共感したこと、また静岡県知事賞を受賞されるほどの商品の素晴らしさに正直驚き是非、地域の方一人でも多くの人に知ってもらいたい、すぐに受話器をとってお願いしたのがつい昨日のようです。実際に、お会いして商品を見させていただいたときには、こういう素晴らしい商品がより多くの地域の方に知ってもらえる喜びも責任も感じましたが、それ以上にせっかくのご縁を頂戴したのでこれからも良好な関係でお互い地域に貢献できればと決意を新たにしました。商品は店舗にて取り扱っておりますので、この機会に是非ご来店いただき商品はおもしろながら我々の業界に少しでも興味を示していただければ幸いです。聞けば、最近再び静岡県知事賞という名誉ある賞を受賞されたようで、ますますのご活躍を自分事のように嬉しく思っております。これから寒い時期になりますが、お身体をご自愛いただき健康に過ごしていただきたいと思います。このような場をいただいたこと・商品の取り扱いに快く応じていただいた施設のみなさまに改めて感謝の意を送らせていただきます。ありがとうございました。

株式会社マルハン焼津店マネージャー 西原 直也



法人職員研修

平成24年10月17日

「私の体験したデイズニーマジック・感動を呼ぶサービス」

テーマ

講師

(有)香取感動マネジメント
代表 香取 貴信氏

焼津市総合福祉会館「ウエルシップ」にて、当法人職員を対象として、(有)香取感動マネジメント代表香取貴信氏による講演会を開催いたしました。講師の体験とおしな感動を呼ぶサービスについて次のようなお話を伺いました。

* * *

私は今から二十五年前、軽い気持ちでTDL（東京デイズニーマジック）のアルバイトを始め、八年間勤務しました。続けられたのは、いい仲間と先輩に出会えたからです。

TDLは二十年以上前の開園当初よりきれいになっていると言われています。「すべてはお客様の満足のため」というウォルト・ディズニーの理念を守り、清掃や整理整頓のように教えれば誰でもできる当たり前のことを徹底的に行っているからです。それが、お客様の信用につながっています。

また、TDLではマニュアルを超えるサービスもやっています。お客様の心の中の声に耳を傾けて従業員が行動できるのは使命感からです。それは共感と感動をしたときに生まれます。先輩から聞いた、遠方から来たお客様のエピソードや、病気で亡くなった子どものお母さまから



の手紙を読ませてもらって感動し、使命感が芽生えました。

しかし、仕事に慣れてくると感動が薄れてきます。新鮮な感動を保つために大切なのが情熱です。同僚の加賀屋君はその情熱を持ち続け、夢を実現しました。彼はスプラッシュマウンテン（TDLのアトラクション）のスタッフになるために大変な苦勞をして情報を集め、自分がスタッフになったときのシミュレーションをしていました。その情熱に感動した周囲の協力もあって、大変競争率の高いスプラッシュマウンテンのスタッフになりました。今は自分でテーマパークを作る夢に向かって情熱を傾けています。きっとこの夢も実現すると思います。

「感動を呼ぶサービス」は、誰にでもできる当たり前のことを、誰にもできないくらい徹底的にやることから始まります。

今回の研修で学んだことを、今後の利用者さんのサービス提供に役立てていきたいと考えています。

みんなの心

《寄附金・寄附物品（協力者）》

明るい社会づくり運動焼津地区協議会
石野邦代
石野廣秋
板橋精機(株) 多田哲也
いづみ屋洋品店
梅原吉弘
海老岡里巳
大橋一夫
小柳津昌子
小森陽子
(株)彩栄
(株)C.M.S.
(有)鈴木板金自動車工作所
鈴木昌子
(株)高田薬局
長岡内科
日本たばこ産業(株)静岡支店
萩原毅代志
ハンター製菓(株)
牧野勝
見崎平八
焼津市民館 二三会
焼津市仏教会
焼津モラロジ女性部
八木悦子
数崎阿希子
山田しず江
山田節子
山本伊佐雄
《ご招待》
大井川吹奏楽団
日産労連NPO法人
「ゆづらいふ21」
《ボランティア》
青木恵子
明るい社会づくり運動焼津地区協議会

有ヶ谷晴代

有田啓子

石井秀一

石田勝英

石野邦代

伊東夏子

岩崎兆秀

岩田頼彦

大石優

大宇根ゆい

大橋道代

小川昌美

落合圭子

掛川新緑会

片山さち枝

狩野裕子

桑原正晴

けい美容室

小泉高志

小坂橋道代

弘徳院 松永善弘

孝道山マイトリ委員会

小林美紀

静岡銀行焼津黒潮会

静岡県眼鏡商業組合志太支部

シンバ時計店

新村実里

末松静哉

杉山安代

諏訪鉄也

鈴木恵子

鈴木さか枝

清家亮

滝口孝

田中操

田村ミト子

千代学園みやじま幼稚園

年中児女児

土屋絢可

戸塚英子

中里銭太鼓

中野富士恵

法月明子

服部佑規

原木戦津子

原田正代

ひまわりの会

ビューティー・ハラキ

美容室ビッターパット焼津店

福良友子

ボランティア21

前田久美子

松田好恵

松田好美

松永秀男

松永洋子

水野安代

宮崎陽子

三輪淑乃

村松あずさ

村松康子

村松良一

望月美代子

森野悠朴

焼津大井川赤十字奉仕団

焼津高等学校

メイク・ハンドマッサージ

焼津市大村公民館民謡講座生

焼津市竹芸クラブ

焼津モラロジ

柳瀬智美

数崎阿希子

山田節子

山村さくら

山本美由紀

渡辺幾江

薬科喜久代

（平成24年6月から

平成24年11月まで

（以上敬称省略）

焼津福祉会を

支える会だより

支える会に

ご理解とご協力を

焼津福祉会を支える会

会長 五条 光男

平成二十五年の新春にあたり、
本年が皆様にとって良い年でありますことをお願いいたします。

さて、東日本大震災から一年
九ヶ月が過ぎましたが被災地の復興はなかなか進んでおりません。被害を受けられた皆様、いまだ避難地で暮らしている皆様に、心よりお見舞い申し上げます。

加えて社会情勢におきましては、なかなか景気が回復せず、私達の生活に多大な影響を及ぼしております。一日も早く、社会が明るくなることを祈念するものであります。

私達「焼津福祉会を支える会」は、焼津福祉会の事業に対し、後

援活動を行っている会でありま

す。私達のまわりにいる障がいを持つている人達のために、少しでもお役に立てるように当会へ会員としての入会をお願いしているものであります。会員としては、個人は一口五〇〇円以上、法人の場合は一口五〇〇〇円以上となっております。現在大勢の皆さま方に会員になっていただいておりますが、更に一人でも多くの方にご理解をいただき会員になっていただければと願うものであります。

すべての人が暮らしやすい、明るい社会の実現に向けて、今後とも活動を進めてゆきますので、皆さまの一層のご理解、ご協力をお願いいたします。



寄贈

「24時間テレビ」より 福祉車両いただきました

12月18日に、株式会社静岡第一テレビ「24時間テレビ」チャリティー委員会様から、トヨタハイエース（10人乗リリフト付き車両）を寄贈していただきました。

2人が車椅子に乗ったまま乗ることができ、車内も広くゆったりとしています。



学校への送迎や、外出等に広く活用でき、子供たちも大喜びです。大切に使用させていただきますと思います。

お知らせ

第20回焼津福祉会作品展

施設利用者の作品をより多くの皆様に見ていただきたいと思います。是非、ご来場ください。

日時 平成25年2月14日(木)～17日(日)
会場 ふれあいギャラリー
住所 焼津市本町5-1-18
時間 午前9時～午後5時(最終日は午後3時まで)
内容 絵画、書、手工芸 等



すいせん美術教室

◆編集後記◆

新年明けましておめでとうございます。昨年は世界的に地震や異常気象などに見舞われ、大きな被害を受けた地域もありました。今回は防災をテーマとし、各施設の取り組みなどを紹介させていただきました。ぜひ今後の皆様の生活にも役立てていただき、災害に負けない暮らしを送っていただけたら幸いです。今年も幸せな一年となりますようお祈り申し上げます。今後とも、地域の皆様のご理解、ご協力をよろしくお願い致します。